

森の川自然散歩

2017年12月号

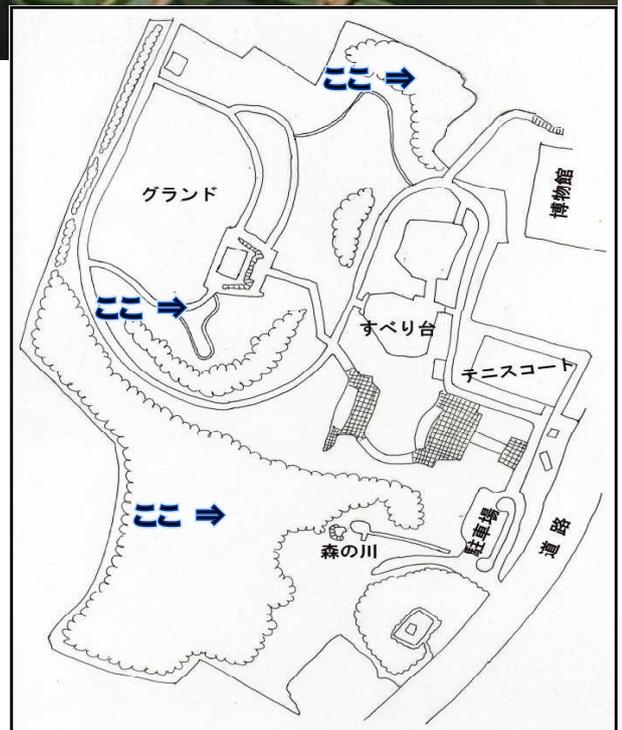


森川の森に、冬の使者がやってきた

上：森の木立の中の枝にとまるシロハラの成体。

シロハラ（メモ）▶▶▶

- 背面が緑褐色で腹面が白っぽい灰色の、全長が25cmくらいで、ヒヨドリによく似た中型の渡り鳥です。
- 沖縄には冬にやって来る冬鳥で、森川公園や比屋良川公園などの、市内にある森の中で冬を過ごします。
- 飛び立つときに、尾羽の両側の白色が目立つので、見つけたときにはすぐに分かります。
- 昼間は森の中や通路の上を「ピピピピーピー」と騒がしく鳴きながら飛び抜けていきます。



森川公園で見つける不思議

緑の公園には、不思議がいっぱい見つかります。

(9) これは何だ?.. 公園に広がる根っこ!!

公園入口から、テニスコート脇を
通って公園を上がる途中に、地面を
はう大きな根が目につきます。これ
はアコウやガジュマルの根っこです。
これらの木の中には、胸の高さの直
径が30cmを超える大きなものも
あります。

森川公園は、琉球石灰岩の上に発
達する森を切り開いて造られました。
そのため、表面をおおう土はそれ程
多くないのです。少し掘るとすぐ下
は石です。地下に根が伸ばせない大
きなアコウやガジュマルたちは、長
い根っこを横に広げて支えていると
いうわけ。



森川公園12月の花ごよみ

沖縄の落葉樹 コバテイシ

- 森川公園で比較的目につく植物のひとつがコバテイシです。前回ウルトラマンの実として紹介した木です。
- 秋から冬にかけて、大きな葉っぱの中に緑色の実がついていましたが、冬もたけなわになると、少しずつ葉が落ちていきます。12月も終わり頃には、枯れ木のような姿が目立ってきます。
- もともとは海岸近くの厳しい環境で生きてきたので、公園でも厳しい季節には省エネに徹して、じっと我慢しているのでしょうか。



森川公園上の広場のコバテイシの木。

博物館で森川公園の見取り図をもらって、
自分が見つけた動物や植物をメモしていこう!

疑問や質問があったら、博物館の職員にいろいろ聞いてみてね。
宜野湾市立博物館 〒901-2224 宜野湾市真志喜 1-25-1
Tel:098-870-9317 Fax:098-870-9316

